

2022年 月刊 星空の散歩道 9月号

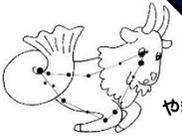
9月上旬 21時ごろ

9月下旬 20時ごろの空

ステラナビゲータ/
株式会社アストロアーツ

北

つき やくせい・せいざを
さが 探してみよう!



9月の星空

☆宵空の主な星座と明るい星☆

西の空に春の星座、天頂に夏の星座、東の空に秋の星座が見えています。

- < 西 > うしかい座 (アルクトゥルス)
- < 天頂 > こと座 (ベガ)、はくちょう座 (デネブ)、わし座 (アルタイル)
- < 南 > みなみのうお座 (フォーマルハウト)
- < 東 > ペガサス座、アンドロメダ座
- < 北 > 北極星、カシオペア座

☆天文トピック☆

9月10日 中秋の名月

ススキを飾り、月に見立てた団子や芋を供えて、農作物の収穫を祝います。

9月8・11日 月が土星・木星に接近

月のすぐ近くに8日は土星、11日は木星が見えます。

9月23日 秋分

太陽が秋分点 (天の赤道と黄道の交点) を通過する日。

9月27日 木星が衝

地球から見て、木星が太陽のちょうど反対側にくるので、ほぼ一晩中、見ることができます。

☆月の形の変化☆

- 9月4日 上弦 
- 9月10日 満月 
- 9月18日 下弦 
- 9月26日 新月 

☆9月の惑星☆

- 金星…明け方、東の空低く (上旬)
- 火星…夜中、東の空
- 木星…ほぼ一晩中
- 土星…ほぼ一晩中

<天文コラム> 月を待つ季節

9月10日は『中秋の名月』です。旧暦8月15日の月のことで、『十五夜の月』とも呼ばれます。月が美しく見えるこの時期に、秋の美りへの感謝も兼ねて古くからお月見をする風習があります。

ところで『十五夜』の翌日の月は『十六夜 (いざよい) の月』と言います。「いざよう」とは「ためらう」という意味です。月は毎日、前日より遅れて昇ります。日没後、ほどなく昇る十五夜の月に対して少し遅れて、ためらうように昇ることからこの名がつけました。さらに翌日の月は『立待月』(立って待っているうちに昇る月)。その後『居待月』(座って待つ月)、『寝待月』(寝て待つ月)、と続きます。月の出がだんだん遅くなる様子、昔の人はよく観察していたのでしょう。

月の出は平均して毎日50分程遅くなりますが、秋の宵の頃は遅れが30分程と短くなります。秋はそれほど待たなくても十五夜以降の月が昇ってくるということで、『名月』だけではなく、その後もお月見を楽しむには、ぴったりの季節ですね。

伊丹市立こども文化科学館 発行日 2022年8月20日

〒664-0839 兵庫県伊丹市桑津3丁目1-36 TEL: (072) 784-1222

HP: <http://business4.plala.or.jp/kodomo/>

